

「自分も観光客の一人」なので、ツーリズムというテーマは入っていきやすいのではと、比較的安易に考えていました。ところが取材を進めるうちに、複雑な要素が絡み合っただけで簡単に答えが出てこないことが分かりました。消費者、旅行業界、交通機関、宿泊施設、行政……、さらに流通や人的サービスなど、目に見えない分野のかかわりも少なくありません。多くの糸を有機的に結び合わせる難しさと、その役割の大切さを痛感しました。それだけに、官と民の連繫がかみ合えば、観光政策・観光産業ほど成果が期待できるものはないのかもしれませんが。そのコーディネートをするのは誰か。待っているだけでは、前に進みません。(S.M)

●「マルシェ：marchéとはフランス語で市場のこと、同音の「マルシェ：marcher」には歩む、行進する、進歩するという意味もあります。北海道（ノルド：nord＝北）が、多くの人々が集い、交流し、活気あふれる地域へ発展するようにとの願いを込めて名付けられた情報誌が「マルシェノルド」です。地域を考えるきっかけとなるように、毎号、地域経済特有のテーマを取り上げてまいります。

理解を深めるために……

文献紹介

- 『北海道の観光 消費と経済効果』
北海道観光産業経済効果調査委員会編 / 1995
- 『観光を読む～地域振興への提言～』
溝尾良隆 / 古今書院、1994
- 『風景学入門』
中村良夫 / 中公新書、1982
- 『アメリカの環境保護運動』
岡島成行 / 岩波新書、1990
- 『総研調査 NO.20』
(株)長銀総合研究所 / 1993
- 『月刊 観光 NO.378』
(社)日本観光協会
- 『グランド・ツーリズム 大地のドラマへの旅』
北海道開発局長官房開発計画課 / 1996

●『マルシェノルド』へご意見・ご感想をお寄せください。
〒001-0011 札幌市北区北1条西2丁目セントラル札幌北ビル
(財)北海道開発協会 広報研修部

地域経済レポート

『マルシェノルド』係 まで

●表紙の切り絵作家

三苦 麻由子

東京都出身。武蔵野美術短大卒業後、広告代理店勤務などを経てフリーに。'94年札幌へ。みとままゆこのペンネームで、水彩、ペン、墨絵、切り絵など、さまざまなタッチでジャンルにこだわらず活躍中。本誌の表紙は、毎号テーマのイメージによるオリジナル作品を掲載。